

エシカル消費について

長野工業高等学校 建築学科
宮坂渉・藤極大地

エシカルとは…

「倫理的」「道徳上」という意味の形容詞である。
つまり「法律など縛りがなくてもみんなが正しい公平だと思っていること」を示す。

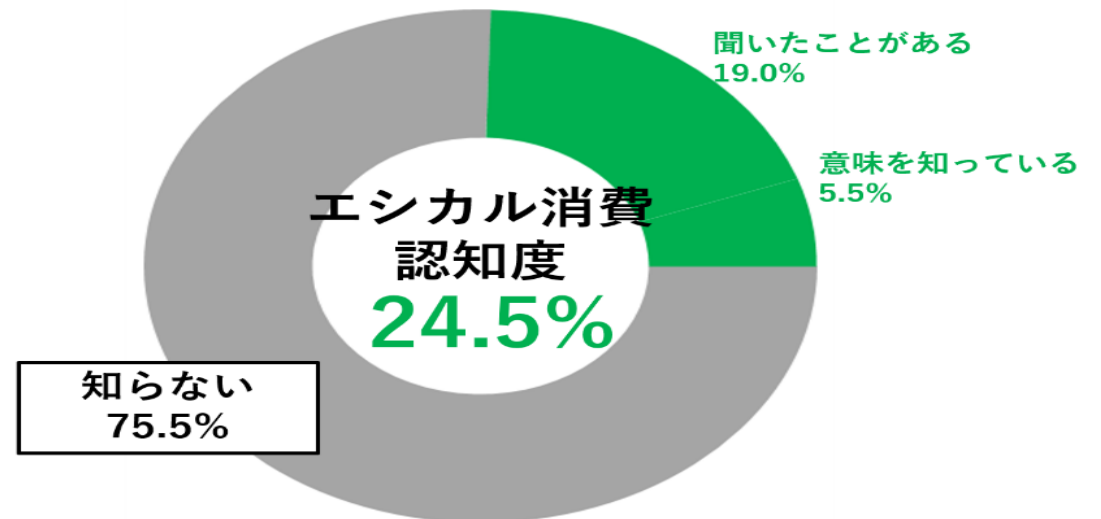


現状 1

- 「エシカルな商品・サービスの提供は、企業イメージの向上につながる」と思っているのは、5割以上。
- 「エシカル消費」の名称を知っている人は、4人に1人。
- 新型コロナウイルスの影響でエシカル消費より意識するようになった人は約3割。

図表1) エシカル消費の認知度

N=10403人、全国POB会員男女 2021年6月1日~4日実施
インターネットリサーチ ソフトブレイン・フィールド調べ



現状 2

- 電力・火力・水力のエネルギー業界、金融業界、旅行業界では、現状認識と期待値に差があり、今後の取り組みへの期待が大きい。
- エネルギー業界では、再生可能エネルギーの消費意向が最も高い結果に。



問題点

- 認識マークを取得しない企業も存在すること。
- エシカル消費を生活に取り入れようとする、出費が多くなりハードルの高さを感じる。



FSC認証



GOTS認証



フェアトレード認証



レインフォレスト認証



RSPO-1106041

RSPO認証



エコサート認証



MSC認証



asc認証

今後の課題

- エシカル消費を実践するエシカル
コンシューマーの育成。
- 消費者がエシカル消費を実践できる
店舗を増やす。

SDGsの実現に向けて

～10代からの提言～

- もっと多くの企業に消費者がエシカル消費ができるようにしてほしい。
また、企業はもっとフェアトレード商品を消費者が購入できるようにしてほしい。